



サイエンスツアーIを実施

1年SSHクラスでサイエンスツアーIに行きました。

研修日程

- 第一日目
 - ・室蘭工業大学
 - ・JX日鉱日石エネルギー
- 第二日目
 - ・北海道大学水産学部
 - ・北海道立総合研究機構 道南農業試験場
 - ・北海道ガス
- 第三日目
 - ・洞爺湖有珠山ジオパーク

室蘭工業大学

ものづくり基盤センターにてスズを使った铸造実験、また船の解体が環境問題を引き起こしていることを学習しました。



「自分で物を作る経験ができてとても楽しかった。」という生徒の声が多く、興味や関心を強く抱く機会ができました。

JX日鉱日石エネルギー

製油所の概要、製油方法、輸入・出荷状況などの講義を受けました。また、常圧蒸留装置、海上出荷棧橋、残油脱硫装置などをバス車内から見学しました。

北海道大学水産学部

工学的な分離操作を利用した水の浄化実験を行いました。環境の保全・修復に関する研究を行っている研究室にて、生物素材（タンパク質など）を用いた泥濁水の浄化についての講義と、泥濁水の浄化実験を見ました。次にカレイ・ウナギなどの魚の飼育から遺伝子操作まで行っている研究室や、大型水理実験水槽を使用した漁船の操縦に関する研究棟を見学しました。水産科学館では、クジラの骨格標本に圧倒されました。



洞爺湖有珠山ジオパーク

縄文遺跡などの歴史遺産を含む洞爺湖有珠山ジオパークでフィールドワークを行いました。生徒の声



アンケートを通じて、「普段の生活では、なかなか触れあえない世界がある」と刺激を受けました。生徒の声がありました。

サイエンスツアーII

2年生13名でサイエンスツアーIIに行きました。

研修日程

- 第一日目
 - ・北見工業大学
- 第二日目
 - ・東京農業大学
 - ・オホーツクキャンパス 旭川市旭山動物園
 - ・旭川市旭山動物園 (霊長類の行動観察)
- 第三日目
 - ・旭川市旭山動物園
 - ・旭川医科大学

北見工業大学

亀田教授の指導のもと、雪結晶の生成実験を行いました。2種類の金属に電流を通すと熱が移動する「ペルチェ効果」を利用して実験器具の温度を下げ、温度と湿度の関係から雪結晶の形状を観察しました。



東京農業大学

タンパク質やDNAの電気泳動実験。大学の施設見学、国内に数台しかない分析機器の説明等を受けました。

旭山動物園

霊長類の行動の違いや、 chimpanzee や orangutan はニホンザルと比較して肩甲骨が地面と平行についているため腕が上がる。樹上生活が得意で、といった生態の違いに生徒達は興味関心が高まっていました。

翌日、普段見ることのない草食動物の檻のバックヤードで、種や性別の違いによる行動と飼育方法の違いを生徒達は肌で感じ取っていました。

旭川医科大学

分析機器を実際に体験しながら、最先端医療について学びました。

